

目次

1 - FISUEL 一般情報	1
2 - FISUEL の新役員	2
3 - FESIA と CONSUEL の覚書	3
4 - 2023 年 10 月にパリで開催された FISUEL セミナー	3
5 - CONSUEL における LBTP Securel トレーニング	7
6 - FISUEL は「国境なき電気技師団」と提携	7



1 - FISUEL 一般情報

一貫性のあるニュースレター

このニュースレターを常に豊かなものとしてくださるみなさまの記事に感謝しております。

FISUEL ニュースレターの受信者の方々に伝えたいトピックがありましたら、写真付きの Word ファイルをご遠慮なく次の E メールアドレス patrick.abelis@fisuel.org までお送りください。

ウェブサイト

- **FISUEL ウェブサイト** : <https://www.fisuel.org/>
- **世界電気保安バロメーター ウェブサイト** : 13 項目の基準に従って、国ごとの電気保安の水準を比較することができます。 <https://www.safetybarometer.org/>

お知らせ :

- FISUEL 本部 (住所 : 21 rue Ampère, Paris, 75017, France)
- Patrick Aubelis 事務総長の E メールアドレス : patrick.abelis@fisuel.org
- 事務局長の電話番号 : + 33 (0) 6 86 51 84 92

本号の記事に関連する過去のニュースレターの記事 :

- 第 45 号 : 世界電気保安バロメーター ウェブサイトの紹介、COSSUEL (セネガル) 活動報告、国境なき電気技師団のレバノンでの活動報告
- 第 46 号 : フランスの Qualifelec、Megger、ONSE の組織や活動について
- 第 47 号 : インドの Copper Alliance と国境なき電気技師団

本ニュースレター はウェブサイトです。入手することができます : <https://www.fisuel.org/newsletters/>



2 - FISUEL の新役員

2023年5月の総会において、FISUELの2023~2026年の新役員が任命されました。

ドミニク・デムーラン氏が会長に選出され、マーク・マスロウスキー氏が会計責任者に任命されました。

理事会は12名の理事と理事代理で構成されます。

国	会員	理事	理事代理
コートジボワール	LBTP/Securel	Jean-Claude Kouassi	Mamadou Sylla
フランス	EDF	Dominique Desmoulin	Jean-Claude Kouassi
フランス	CONSUEL	Marc Maslowski	
レバノン	OEA	Jamal Haydar	Habbib Srour
世界	SE - ASEC	Pierre Selva	
世界	Copper Alliance	Olivier Tissot	Manas Kundu
世界	UIE	Koen Van Reusel	
ニューカレドニア	COTSUEL	Alexandre Vigier	
大韓民国	KESCO	Job Shin	
ベナン共和国	CONTRELEC	Mohamed Saïzonou	Faïkou Yaya
セネガル	COSSUEL	Mamadou Lamine Dia	
セネガル	PROQUELEC	Moustapha Dieye	Babacar Sarr

新会長が提案した3つの方向性は、今後3年間の任期における会員の3つの主な期待から生まれたもので、投票によって決定されました。

- 住宅の電気設備の適合性
 - 電気関連新分野に会員がよせる期待
 - FISUELのグローバルなイメージ統合
- **第1の期待**：電気は社会において重要な役割を果たしており、今後もますます重要な役割を果たすようになっていくことから、FISUELは住宅における電気の安全性を世界レベルで推進し続けなければならない。
 - これが2002年のFISUEL設立につながった使命です。
 - 私たちは、電気設備の適合性、標準化、教育、住宅に関する諸資格といったテーマについてこれまで行われてきた活動の継承者です。
 - これらのテーマは、過去20年にわたり、さまざまなシンポジウムで培われてきたものばかりです。
 - 世界電気保安バロメーター（World Electrical Safety Barometer: WESB）のグローバルな基盤を、これまでデータ登録のなかった国のデータも盛り込んで更新し、強化する必要があります。この「%電気保安国」データベースは、世界最大のデータベースにすることができるのです。
 - **第2の期待**：FISUELは接触の円滑化を実現しなければならない。
 - 会員は、電力に関連する具体的な課題によりよく対応するために、FISUELから情報または支援を得たいと望んでいます。
 - 電気へのアクセスをはじめ、太陽光発電セクター、電気自動車用充電設備へのアクセス、エネルギー転換、第3次産業セクターと産業における電気など、多くの電気関連テーマにおいて電気保安の視点からの経験を集約することが求められています。
 - **第3の期待**：FISUELは国際的なイメージを固める必要がある。
 - 会員は、コロナ禍によって3年間中断された交流とコミュニケーションを再開しなければなりません。
 - 世界電気保安バロメーター ウェブサイトは、電気保安に関するグローバルなイメージを発信するツールです。皆さんのネットワークと知識を通じて、WESB アンケートに回答するよう各国の意識を高めることに一丸となって取り組む必要があります。
 - FISUELでは3年以内にプロフィール数を100カ国とすることを目指しています。
 - ウェブサイト：<https://www.fisuel.org/> - <https://www.safetybarometer.org/>



3 - FESIA と CONSUEL の覚書



次の記事は、日本の FESIA のウェブサイトに掲載されたものです。

FESIA（日本）は 2023 年 10 月 18 日、フランス・パリにて CONSUEL（フランス）と情報交換、相互訪問および関連活動に関する協力関係を強化する覚書（MOU）を締結しました。

CONSUEL：フランス電力需要家保安協会

FESIA：電気保安協会全国連絡会



4 - 2023 年 10 月にパリで開催された FISUEL セミナー



会長によるセミナー開会挨拶

2023年10月16日と17日の2日間、フランスのパリ・ラ・デファンスにて、CONSUELの招きでFISUELのセミナーが開催されました。このセミナーの目的は、世界各国の電力利用者の安全を実現するための活動を統合し、FISUELの将来を整理することです。

2023年5月の総会で承認された3つの方向性に関連して、この2日間で4つのテーマが取り上げられました。

- テーマ1：新築および既存住宅の検査システム
 - 第1の方向性に沿ったもの：住宅の電気設備の適合性
- テーマ2：住宅に設置される太陽光発電設備
 - 第2の方向性に沿ったもの：電力の新分野に会員がよせる期待
- テーマ3と4：
世界電気保安バロメーター
取り上げたテーマ：電気保安に関する統計
 - 第3の方向性に沿ったもの：FISUELのグローバルなイメージ統合

新築および既存住宅の検査システム

目的：第3次産業が興り、新技術の影響が見られる世界の3つの地域における国別の状況を比較すること。

プレゼンテーションでは、ヨーロッパ、アフリカ、アジア太平洋地域の検査システムを取り上げました。これらはいずれもFISUELウェブサイトで見ることができます。

第1テーマの結論：このテーマについては参加者によって大いに議論が交わされ、関心の高さがうかがえたともに、「電気保安」というこのテーマへの貢献度の大きさを確認することができました。どの国にも検査基準は存在するものの、5つの点で違いが見られます：

- 現地の政治状況の考慮
- 検査において考慮される基準の詳細度と項目数
- 現行検査の頻度と周期
- 施工業者の訓練
- 規格が存在するかどうか（適用の如何に関わらず）

このような各国間の比較は、適切な基準の策定という意味で、そして各国の技術面、経済面、あるいは教育面での改善点を測定するための政策手段となりえるという意味でも、教訓に富んでいます。

世界電気保安バロメーター - WESB

目的：WESBの原則と機能の説明と、2023年5月の総会で承認された、2026年までに100カ国に拡大すること

プレゼンテーションでは、「WESB」ツールの理解を深めるとともに、100カ国への拡大の目標が説明されました。

これらはいずれもFISUELウェブサイトで見ることができます。WESBのウェブサイトはこちら：

<https://www.safetybarometer.org/>

第2テーマの結論：Copper AllianceからFISUELが受け継いだツールであるWESBを、多くの参加者が理解することができました。参加者は、各国の電気保安の水準向上に13の基準を用いて貢献することの重要性を確認しました。現在入手可能な情報のうち43カ国の情報は古くなっています。私たちはそれらを更新し、新たに53カ国を追加する予定です。

住宅における事故と電源火災に関する統計

目的：特定の国の状況を紹介し、FISUELにおけるOISE（国際電気保安監視所）の存在を確認し、FISUELレベルでのその統合を評価すること。

フランス、ヨーロッパ、アフリカ、日本、韓国、インドの状況を説明するプレゼンテーションにより、既知のさまざまな統計を詳細に知ることができました。これらはいずれもFISUELウェブサイトで見ることができます。

第3テーマの結論：参加者は、住宅の電気に関する「統計」というテーマの多様性と複雑さを理解することができました。

確認内容：

- これまでのテーマと同様、各国の電気保安の水準を向上させるうえでの統計の重要性。
- 統計と方向性1「電気設備の適合性」との関連性

これはいくつかのセクションに分類されます：

- 既存住宅電気設備に見られる異常
- 電気を火元とする住宅火災
- 住宅火災がもたらす人的・経済的影響
- 電気事故（電化に伴う死傷事故）
- 電氣的損傷
-

どの国にも統計は存在するものの、以下のように多くの面で違いも見られます：

- 現地の政治状況は考慮されているか
- データの収集方法
- 諸定義
- 統計の厳密な対象範囲

したがって、各国間の違いを説明し、その正当性を確認できるようにするためには、整合性を確立するための多くの作業が必要となります。

太陽光発電設備 - IPPV

目的：新築および既存住宅に設置される太陽光発電設備の適合性検証体制、災害や火災の影響、観察される電氣的異常、教育などを国ごとに比較すること。

プレゼンテーションはフランス、日本、インド、レバノン、セネガルにおける IPPV に関するもので、補完情報として IEC 規格と IEC グローバル・インパクト・ファンドに関する最新情報の発表がありました。これらはいずれも FISUEL ウェブサイトで入手することができます。

第4テーマの結論：参加者はこのテーマについて長時間議論を重ね、建物の新築・既築を問わず IPPV の電氣的安全性を確保するための調整の重要性を確認しました。また、前述した3つのテーマが、IPPV という新しい電気分野にも当てはまることがわかります。

セミナーの結論

このセミナーでは、非常に前向きな意識、集団としての力学、プレゼンテーションの内容の濃さ、そして全員による活動への貢献を確認することができ、会長は FISUEL の将来を非常に楽観視しており、FISUEL を統合し、提起されたテーマに各現地のデータも取り込みたいという願望を表明しています。

また、FISUEL の3つの方向性が参加者全員によって確実に確認されたと次のように話しています：

-
-
-
- **第1の方向性：**住宅の電気設備の適合性
 - **行動1：**この第1の方向性では、現地の運営上のベストプラクティスを強化し、それが任意の国から別の国へとすぐに移行できるようにする必要があります。
 - **行動2：**この方向性においては、WESB レベルの統計、ならびに電気火災と電気事故の統計を統合します。
- **第2の方向性：**電力の新分野に会員がよせる期待
 - **行動3：**この第2の方向性においては、安全性を確保し、火災のリスクを回避するために、太陽光発電などの電力新分野と、これらに関連する検査・制御などを技術、運用、統計の面でよりよく理解する必要があります。
- **第3の方向性：**FISUEL のグローバルなイメージ統合
 - **行動4：**この第3の方向性は FISUEL の全会員に関わるものです。最初の2つの方向性の成果も、世界における FISUEL の輝きを増すことに貢献するでしょう。

FISUEL では、このニュースレターの各国特派員の皆さんに現地の経験を共有していただき、共に前進していきたいと考えています。

人脈とパフォーマンスを向上させるために、出会い、そして共に進歩するための手段を地域に提供する FISUEL。その FISUEL の財産はこれら各地域の手にあるのです。

出席会員は全員、セミナーの結論を共有するとともに、その企画、充実度、効果について FISUEL と CONSUEL のチームに感謝の意を表しました。

会長はこの2日間の締めくくりとして：

- FISUEL の存続を確かなものにするため、引き続き強力な貢献を呼びかけました。
- 2024年3月の理事会で第一回の評価を実施することを表明しました。
- 本セミナーにご協力いただいた専門家の方々に改めて謝意を表しました。
- そして全会員との GAM 2024 での再会を心待ちにしています（場所と日時は後日）

任意の国の国内電気保安の水準を推定するために WESB が実施するアンケートを下記に掲載しました。



カントリーレポート：国名（例）

各国内の住居における電気使用者の安全の水準（%）を推定するためのアンケート調査

電気保安バロメーターは 13 の必須基準で構成され、各基準項目には各国の全般スコアを算出するための加重係数が設定されます。これらの基準項目と加重係数は、FISUEL ならびに各国専門家が支持するものです。このバロメーターを適用する国は、現地専門家の協力を得て増え続けています。

主要 13 基準項目の解説→

<https://www.safetybarometer.org/criteria/>

赤色の欄に以下の基準の番号（1、2、3、4）を1つだけ入力してください：

- 1 = 基準を満足：貴国の現行基準
- 2 = 基準を部分的に満足：貴国現行基準の一部
- 3 = 基準が不明：基準が存在しない
- 4 = 基準を満たしていない：基準は知られているが適用されていない

基準番号	1 - 満足	2 - 部分的に満足	3 - 不明	4 - 満たしていない	住居の電気保安水準
	4	4	3	2	56%

基準	質問	加重係数	基準	スコア
規格と規則	規格と規制は整備されているか？	10	1	10%
コメント：				
竣工検査	竣工検査の義務はあるか？	10	1	10%
コメント：				
定期検査	定期検査義務はあるか？	7,5	2	4%
コメント：				
検査報告書	検査報告書の提出によって検査を証明する義務はあるか？	5	2	3%
コメント：				
既存設備の検査	既存設備を検査する仕組みはあるか？	10	1	10%
コメント：				
検査員	検査を実施する者は有資格者でなければならないか？	7,5	3	0%
コメント：				
電気工事業者または設置業者	電気工事業者や設置業者は有資格者でなければならないか？	5	4	0%
コメント：				
電気事業者の役割	電気事業者が設備接続を行えるのは、必ず検査合格報告書を受領してからか？	10	4	0%
コメント：				
消費者教育	電気の危険性に関する消費者教育は行われているか？	5	2	3%
コメント：				
規制	電気設備と竣工検査に関する規格を規定する規制はあるか？	5	2	3%
コメント：				
表示と認証	市場に出回る製品に電気保安に関する表示が適切になされているか、また、その表示制度は理解されているか？	5	3	0%
コメント：				
メーカーの役割	メーカーは市場で電気保安に積極的に取り組んでいるか？	5	3	0%
コメント：				
市場監視	当局による適切な市場監視は行われているか？	15	1	15%
コメント：				

部外秘

www.fisuel.org

5 - CONSUEL における LBTP Securel トレーニング



FISUEL 会員間のコラボレーションの一環として、CONSUEL は 2023 年 9 月、コートジボワールの LBTP Securel の代表団を迎えました。

滞在中、コートジボワール代表団員は、太陽光発電や電気自動車充電設備に関する技術研修を受講しました。

LBTP Securel の Mamadou Sylla 理事長は、検査機関として認定制度を実施する方法について、CONSUEL の品質マネージャーとも話し合いを持つことができました。

今後はこの第一歩を足がかりに、LBTP Securel の従業員や現地設置業者向けに、十分な訓練を受けた技術者による同様の講義を編成できるようになります。



6 - FISUEL は「国境なき電気技師団」と提携

例年通り、国境なき電気技師団は年末を期に、一般市民の寛大な支援を募るとともに、パートナーへの支援を促進しています。

<https://www.fisuel.org/les-actualites/>



世界中の電気と水の利用の
不平等と闘いましょう

寄付



共に立ち上がり
ましょう



国境なき電気技師団は、各プロジェクトを遂行するために、数多くのパートナー、特に社会的責任の重要な軸として国際連帯を掲げるパートナーの貴重な貢献に頼っています。

連帯こそが FISUEL の関心の中心です。そのため年末には、電気と水という必要不可欠なライフラインをより多くの人々が利用できるようにするために、国境なき電気技師団への支援を呼びかけています。

あなたの寄付が明確なインパクトを持つのです。再生可能エネルギーを推進することで、世界中の電力利用の不平等と闘いましょう。

👉 寄付 : <https://bit.ly/3s5zNY6> »

💡 11月29日は世界親切デー、12月20日は国際人類連帯デーです。

